

さかみち

「さかみちを上げると、笑顔が待ってるよ」

白小だより

9月号

令和5年8月25日

残りの夏休み7日間をどう過ごすか

今日は8月25日、夏休み36日目です。長い休みをどのように過ごしていますか。充実した夏休みになっていることを願っています。

さて、夏休みは残り7日です。「7日もある。」「7日しかない。」みなさんはどちらの考えに近いですか。どちらに考えるかは人それぞれですが、すべての人に「7日ある」のです。「7日もあるから〇〇しよう。」「7日しかないから〇〇しよう。」どちらの考えにしても大切なのは、「〇〇しよう」の部分です。この7日を自分にとって意味のある7日にしてほしいと思います。

学校の授業がない日ですから、過ごし方を自分で自由に決めることができます。7日あればいろいろなことができます。たとえば、こつべんノートを書き終わらせる。本をたくさん読む。海岸寺の海にすむ生き物を調べる。詩をかく。絵をかく。作詞・作曲する。ダンスを創る。生活に役立つものをつくる。地域の清掃ボランティアをする。家族のために夕食をつくる。自然にふれる。時間がたっぷりある長い休みだからこそできることがたくさんあります。「やってみたい。」「挑戦してみたい。」という心の中にねむっている前向きな気持ちを、もっているだけでなく行動してみませんか。楽しいですよ。

《保護者のみなさまへ》

お子様は夏休みをどのように過ごしているでしょうか。残りの7日間を成長の7日間になるように、お子様に働きかけてくださればありがたいです。毎日をどのように過ごし、何を感じるかは、子どもたちの興味や関心、学習や生活、人としてのありかたに影響を与えます。素直で柔らかな心と豊かな感受性をもつ小学時代は、学校の教科書の学びだけではなく、生活の中での学びがとても大切です。難しいことはありません。お金をかけて何かを習わせるということでもありません。「学ぶ」ことはいつでもどこでもできることです。白方の豊かな自然環境は、子どもたちの豊かな感性を育むのに素晴らしい環境です。散歩をしているときに道端で見つけた小さな花や生き物、空の変化からでも感性を育てることができます。ゆったりした時間の中で、子どもたちは何かを感じ、想像を膨らませたり自由に発想したりしながら、自分の中にたくさんの引き出しをつくります。残りの7日間が豊かな時間となりますように。

9月の生活目標

そうじ名人になろう

(整備委員会)



10月 行事予定

- 13日(金) 仲善地区陸上競技会(午後から)
- 16日(月) セカンドステージ 5年(1日目)
- 17日(火) セカンドステージ 5年(2日目)
- 19日(木) 非行防止教室(4・6年)
- 26日(木) 香小研統一研修
短縮4時間授業 12:40下校
- 31日(火) 人権集会